



大仙総財-206
平成25年 7月29日

大仙市議会議長 鎌田 正 様

大仙市長 栗林 次 美

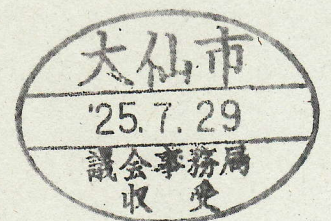


文書質問書について（ 回 答 ）

大仙議会-219で送付がありました文書質問書について、別紙のとおり回答いたします。

文書質問者 杉沢千恵子議員

質問内容 平成23年第4回定例会から杉沢議員が行った一般質問全項目の進捗状況



一般質問後の進捗状況

議会定例会	質問事項	現在の進捗状況	担当課
平成23年第4回	住民参加型市場公募債の発行について	○総額5億円の住民参加型市場公募債「だいせん夢未来債」を平成25年11月25日に発行。	財政課
	女性の視点からの防災対策について	<p>○防災会議委員に女性を7名登用(平成25年7月現在)。</p> <p>○防災対策上の女性でなければならぬ役割等については、見直し中の地域防災計画において検討中</p> <p>○「まるごと防災学習展」(平成25年10月開催予定)の実施など男女共同参画部局との連携を推進。</p> <p>○避難所運営に女性職員を配置することについては、見直し中の地域防災計画において検討中</p> <p>○女性消防団員については平成22年度の4名から40名に増加。「全国女性消防操法大会」(横浜市・平成25年10月17日開催予定)への出場決定。</p> <p>○災害備蓄品については、平成25年6月現在、「災害時要援護者用主食」628食、「粉ミルク」5,100g、「哺乳瓶」10本、「新型簡易トイレ」15個など女性や子ども、高齢者、障害者に配慮した物資を確保。「大人用紙おむつ」、「衛生用品」についても今後順次備蓄予定。</p> <p>○避難所運営訓練については平成23年度から総合防災訓練の中で実施。また、平成25年度は防災教育の一環として平和中学校で1泊2日の訓練を実施予定。</p> <p>○小中学校に防災担当職員を配置することについては、各種マニュアルの整備・充実、各種訓練の実施、防災学習の充実、東日本大震災の被災地との交流などを通じて人材育成を推進。</p>	総合防災課 教育指導課
平成24年第1回	行政コストの「見える化」について	○平成25年4月より財政課に経営改革班を設置し体制の強化を図り、公共施設及び補助金の見直し作業を実施中。	総務課
	地域ごとの予算説明書の作成について	○各支所において平成24年度から毎年度作成し配布	財政課
	職員のサービス意識向上について	○各種研修、マナー向上運動、業務マニュアルの整備、人事評価制度及び職場内研修などを継続的に実施	総務課

一般質問後の進捗状況

議会定例会	質問事項	現在の進捗状況	担当課
平成24年第2回	防災・減災ニューディールについて	<ul style="list-style-type: none"> ○道路については、国の「防災安全社会資本整備交付金」を活用して、緊急輸送路・幹線道路の路面調査を実施後、舗装修繕計画を策定し交付金事業を活用した修繕を実施予定。 ○橋梁については、平成25年度に「長寿命化計画」を策定、平成26年度より計画に基づいて交付金事業を活用し修繕を実施予定。 ○下水道施設については、協和中央、刈和野、強首の長寿命化計画を策定中または準備中。 ○農業集落排水施設については、「最適整備構想」を平成27年度に策定予定であり、17カ所の機能診断調査を順次実施中。 ○水道事業については、平成24年度以降、貯留槽交換、水位計交換、地形測量、耐震診断等を実施。配水管更新工事等については、耐震対応の配水管を使用し順次実施。 	道路河川課 下水道課 水道局上水道課
	コミュニティFM局の開局と防災ラジオの導入について	<ul style="list-style-type: none"> ○平成25年4月に庁舎横断的なプロジェクトチームを編成し平成27年8月開局を目指し準備作業中。 ○平成25年度当初予算に調査費等を計上。 	総合政策課
	通学路の安全対策について	<ul style="list-style-type: none"> ○平成25年4月、「大仙市立小・中学校通学路の設定要領」を改定。 ○平成25年5月に市が導入した「自転車シミュレーター」等の体験型交通安全学習機器を活用した効果的な交通安全指導を実施中。 ○平成24年7月に実施した通学路緊急合同点検で指摘された41カ所の危険箇所について順次対応中。 ○大曲中学校区の一部を「ゾーン30」に指定。 	教育指導課
	不登校、ひきこもりサポートについて	<ul style="list-style-type: none"> ○平成25年4月、「大仙市子ども・若者相談センター」を開設し、不登校や引きこもりの総合相談業務をはじめ、学習支援や就業支援等を実施。 	社会福祉課
平成24年第3回	消防バイクの導入について	<ul style="list-style-type: none"> ○消防バイクは、積雪寒冷地での通年運用ができないこと、事故等のリスクが高いこと、更には運転技術の習熟など、多くの課題があり導入は困難。 ○小型動力ポンプ付積載車の充実を計画的に推進。平成25年度は4台更新。 	総合防災課
	仕事をしたいけれどもできない若者への支援について	<ul style="list-style-type: none"> ○これまでの活動に加えて、平成25年4月、「大仙市子ども・若者相談センター」を開設し、各専門機関が連携してサポートするネットワークを構築。 	生涯学習課

一般質問後の進捗状況

議会定例会	質問事項	現在の進捗状況	担当課
平成24年第3回	ワークライフバランスの推進について	<p>○育児休業については、平成24年度については対象女性職員15名のうち14名が取得し、男性職員は1名取得。平成25年度は現在のところ女性職員は対象者全員が取得、男性職員は1名取得。</p> <p>○介護休暇については、平成24年度は1名取得。平成25年度は現在のところ2名取得。</p> <p>○子の看護休暇、短期介護休暇等についても活用状況は良好。</p>	総務課
	コンビニにおける証明書等の交付サービスの導入について	<p>○本市の住民基本台帳カードの利用普及率は1.56%と低く、今現在でコンビニ交付サービスを導入しても利用率は低いものと想定される。</p> <p>○平成25年4月1日前後の10日間、市民課に加えて国保年金課、税務課、児童家庭課、上下水道課において窓口業務を午後7時まで延長。</p>	市民課
平成25年第1回	大曲墓園の整備について	○中央斎場跡地を活用しながら墓地区画を増設するとともに、駐車場の整備や休憩スペースと公衆トイレの設置及び墓園内道路の拡幅など一体的な整備計画を平成26年度に策定予定	環境交通安全課
	男女共同参画について (1) DV防止について	○勉強会、視察等を通じてDV防止連絡会会員のスキル向上を図りながら、DV防止サポーター制度の創設に向けて検討中	男女共同参画・交流推進課
	男女共同参画について (2) 女性職員の配置状況等について	○平成25年4月現在の女性管理職数は、次長級2人、課長級20人。全管理職の13.3%で県内市役所の平均10.6%を上回っている状況。	総務課
	体罰問題について	○スポーツ少年団の体罰については、平成25年4月のスポーツ少年団総会において厳重な注意喚起を行ったほか、6月27日付で各単位団代表者、指導者及び保護者に6項目の注意事項を記載した通知を配布し、再度の徹底を図った。	教育指導課 スポーツ振興課
	市の福祉行政と社会福祉協議会との連携検討委員会の設置について	○相互補完の関係にある市の「地域福祉計画」と社会福祉協議会の「地域福祉活動計画」の一体的な運用を含め、社会福祉協議会との密接な連携体制構築を検討中	社会福祉課